

芹 沢 銈 介 美 術 工 芸 館

仙台駅東口キャンパスにて開催中
企画展 「夏を彩る 藍色のれん - 芹沢銈介作品より -」
2019年5月21日(火)～8月18日(日)

藍は日本人にとって馴染み深い暮らしの色です。芹沢銈介は動植物や文字、働く人の姿などを、大胆でのびやかなデザインでのれんに染めました。目にも涼やかな藍のれんの数々、そして制作の基盤となる型紙や試作染・下絵など約70点を紹介しています。

授業の休憩時間など、ぜひ仙台駅東口キャンパス2Fの展示室にお越しください。



芹沢銈介 「双魚文のれん」 1965年頃

【関連イベント】

◆展示解説

7/27(土)、8/3(土)、17(土) 各11:00～(約30分)

※自由参加、当日の入館券が必要

◆ワークショップ

「ハガキに染めるミニのれん」 会期中の毎週火・日曜日

受付時間11:00～15:00 体験時間15分程度 材料費200円

【開館時間】 10:00～17:00 (入館は16:30まで)

【休館日】 月曜日 (祝日の場合は翌日)

【入館料】 学生証の提示にて無料

【問い合わせ】 TEL 022-717-3318

次回予告

企画展 「芹沢銈介のデザインノート -ポスター・看板・のれん・パッケージ-」展

2019年9月19日(木)～10月20日(日)